

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成21年12月10日 (2009.12.10)

【公表番号】特表2009-518717(P2009-518717A)
 【公表日】平成21年5月7日 (2009.5.7)
 【年通号数】公開・登録公報2009-018
 【出願番号】特願2008-543551(P2008-543551)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

H 0 1 L 21/82 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/50 6 5 4 K

H 0 1 L 21/82 C

【手続補正書】
 【提出日】平成21年10月23日 (2009.10.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

IC設計の第一のビューをスキャンして、前記IC設計内の一つまたは複数の論理経路を同定するインスタンス名およびネット名を探す段階と；

スキャンから見出された一つまたは複数の名前のそれぞれを、関連付けられる名前に似ていない関連付けられた一意的な識別子にマッピングする段階と；

前記第一のビューにおいて、マッピングされた名前の一つまたは複数の生起を、その関連付けられた一意的な識別子で置換し、前記IC設計の第一の保護されたビューを生成して、前記第一の保護されたビューにおいて前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が開示されないようにする段階と；

前記IC設計の第二のまたはより多くのビューにおいて、前記マッピングされた名前の一つまたは複数の生起を、その関連付けられた一意的な識別子で置換し、前記IC設計の第二の保護されたビューを生成して、前記第二の保護されたビューにおいて前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が開示されないようにする段階とを有する、
 方法。

【請求項 2】

機械に請求項 1 記載の段階を実行させるためのプログラムを記録した機械可読媒体を有する製造物。

【請求項 3】

IC設計の第一のビューをスキャンして、前記IC設計内の一つまたは複数の論理経路を同定するインスタンス名およびネット名を探す手段と；

スキャンから見出された一つまたは複数の名前のそれぞれを、関連付けられる名前と異なる関連付けられた一意的な識別子にマッピングする手段と；

前記第一のビューにおいて、マッピングされた名前の一つまたは複数の生起を、その関連付けられた一意的な識別子で置換し、前記IC設計の第一の保護されたビューを生成して、前記第一の保護されたビューにおいて前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が開示されないようにする手段と；

前記IC設計の第二のまたはより多くのビューにおいて、前記マッピングされた名前の一

つまたは複数の生起を、その関連付けられた一意的な識別子で置換し、前記IC設計の第二の保護されたビューを生成して、前記第二の保護されたビューにおいて前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が開示されないようにする手段とを有する、システム。

【請求項 4】

種々の情報を含む複数のデータベース中の信号名をエンコードする方法であって：

複数のデータベースに含まれる名前のリストを提供する段階と、ここで、前記複数のデータベースの各データベースはIC設計に関係する異なる情報を有しており；

名前、前記リスト内の、前記IC設計内の一つまたは複数の論理経路を同定する各インスタンス名およびネット名を、前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が開示されないよう、保護された名前に変える段階と；

前記複数のデータベースの各データベース中の関連付けられた保護された名前としてそれぞれの換えられた名前を代用し、前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が前記複数のデータベースのうちのどのデータベースにおいても開示されないようにする段階とを有する、方法。

【請求項 5】

機械に請求項 4 記載の段階を実行させるためのプログラムを記録した機械可読媒体を有する製造物。

【請求項 6】

種々の情報を含む複数のデータベース中の信号名をエンコードするシステムであって：

複数のデータベースに含まれる名前のリストを提供する手段と、ここで、前記複数のデータベースの各データベースはIC設計に関係する異なる情報を有しており；

名前、前記リスト内の、前記IC設計内の一つまたは複数の論理経路を同定する各インスタンス名およびネット名を、前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が開示されないよう、保護された名前に変える手段と；

前記複数のデータベースの各データベース中の関連付けられた保護された名前としてそれぞれの換えられた名前を代用し、前記IC設計中の一つまたは複数の論理経路が前記複数のデータベースのうちのどのデータベースにおいても開示されないようにする手段とを有する、システム。